

天籟寺地区のふれあいプラン 2022～2026

基本理念

見守りからはじまるふれあいのまち 天籟寺



計画の趣旨

天籟寺地区小地域福祉活動第1次計画 “ふれあいプラン 2022～2026”

この計画は、天籟寺地区社会福祉協議会が中心となって、天籟寺地区の様々な福祉課題（困りごと）を解決するために、住民の皆さんや地域団体などの関係者が力を合わせて将来の見通しを持って策定し、活動しようとするための計画です。

【計画策定に関わった天籟寺地区の協力団体等】

自治会、まちづくり協議会、民生委員・児童委員協議会、婦人会、小学校、郵便局、おうじ内科クリニック、市民センター、戸畠大谷園、戸畠区役所保健福祉課



天籟寺地区では、現在このような課題があります

- 高齢者が多く、高齢化率が高い
- 運動不足のため、健康に不安がある人が多い
- 足腰の不自由な人が多い
- 引きこもりの人がいる
- ゴミ出しがつらい人がいる
- ゴミ出しのルールを守らない人がいる
- 高齢化により様々な手続きができない
- 一人暮らしの人で話し相手がない
- 子どもや若い人が少ない
- 悪徳商法、詐欺の危険性がある
- 空き家、空地の防犯対策
- 一人暮らし高齢者への災害時の対応

地区社会福祉協議会(社協)について

“**(○)だんの(○)らしの(○)あわせ**”

のための取り組みを住民の皆さんと一緒に進める地域の団体です。地域の高齢者や支援を必要としている人の見守り・助け合い、話し合い活動（ふれあいネットワーク活動）により、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指しています。民生委員・児童委員と協力し合う「福祉協力員」がボランティアとして活動しています。



【天籟寺地区社協の主催行事】

◆ふれあい昼食交流会（毎月第1金曜日）

地域の高齢者の交流の場として開催し、市民センターで各種の健康講話やレクリエーションを行っています。

◆ウェルクラブ活動

次世代を担う子どもたちに地域の高齢者との交流会や敬老訪問などの地域福祉活動を体験してもらい、福祉の心を育てます。

天籟寺地区では、“ふれあいプラン”でこのように困りごとの解決を目指します

●印は重点的に実施する項目です

住民ぐるみの見守り合いで 地域の暮らしを支え合おう

- **ふれあいネットワーク活動の充実**
(見守り・話し合い・助け合い)
- 近隣住民同士の見守りや助け合い意識の醸成
- 区社協、行政関係機関、福祉施設等との連携
- 高齢者福祉マップの作成と活用

さまざまな行事を通して 住民同士のつながりを深めよう

- **ふれあい昼食交流会(サロン事業)
の実施**
- 自治会・まち協との連携・協力
- 世代間交流事業や健康づくり事業への協力
- 市民センター行事への参加協力

若い世代が協力しやすい 体制づくりを進めよう

- **ウェルクラブ活動の実施**
(子どもたちのふれあいネットワーク活動体験事業)
- **新たな協力者の発掘**
(できる人ができるときにできることを少しずつ)
- 小学校との連携強化
- 世代間交流事業の参加促進

地域の中を点検し、住民の 安全・安心な生活を守ろう

- 防犯パトロールへの協力
- 児童の登下校の見守り・声かけ
- 悪徳商法や詐欺被害の情報共有(回覧板など)
- 災害に備えた取り組み(災害時の対応の周知)

まちの環境整備を行い、美しく 住みよいまちを維持しよう

- 天籟寺川や公園等の清掃活動
- 生活環境パトロールとの連携
- 生活マナーの周知(回覧板など)
- 文化遺産の伝承